

【算数】

＜学習内容＞

◆表とグラフ（きょうかしよ 13 ページと 14 ページ）

(1) 家にあるやさいの「しゅるい」と「数」をしらべよう。

しらべるものは、やさいいがいのものでもよいです。
たとえば、「くだもの」、「おかし」、「ぶんぼうぐ」、「本」
などでもよいですよ。



(2) しらべたやさいの「しゅるい」と「数」を取組シートやノートにかこう。



むずかしいばあいは、きょうかしよの 12 ページを
見てみましょう。

(3) 表やグラフを見て気付いたことを取組シートに書き、おうちの
人におしえよう。

(4) 家にあるほかのものについてもしらべて、表やグラフに表そう。

しらべるものは1つだけでいいです。時間のある人
は、いろいろなものの「数」や「しゅるい」をしらべ
てみましょう。



(5) きょうかしよ 14 ページの「たしかめよう」①のもんだいを
といてみよう。

＜保護者による関わり方のポイント＞※可能な範囲でお願いします。

◆表とグラフ（教科書 P13、14）

- ・表やグラフは、この後の学年でも学習します。家の中にあるものを種類ごとに数を調べる活動を行い、子どもが無理なく調べることを楽しむようにかかわることが大切です。
- ・子どもが、様々な観点から気付いたことを受けとめ、褒めていただきたいと思います。また、○がつながっていくと、3 学年で学習する「ぼうグラフ」になります。